

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 022	提案機関名 農業技術センター北相地区事務所
要望問題名 PH5.0～5.5の土壌条件で適切に育つハイブッシュ系ブルーベリーの品種選定	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ブルーベリーは酸性土壌を好み、定植時にピートモスや硫黄華で土壌PH調整をして定植されている。しかし栽培して数年たつとPHが5.5程度に戻ってしまう。そこでPH5.0～5.5の条件で適切に育つハイブッシュ系ブルーベリーの品種選定を要望する。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	北相地区事務所
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 北相地域特産品の高品質安定生産技術の開発			
対応の内容等 現在実施しているブルーベリーの品種比較試験では、栽培圃場を初期に酸性補正して開始したものの、現在すでにpH5.0～6.0程度になっています。これを無理なく維持管理することにより、地域における通常の土壌管理方法に適した品種を選定します。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			